

様式2

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2024 年 7 月 12 日

(宛先)札幌市長

提出者	住所	〒 060-8631 北海道札幌市中央区北3条西2丁目 札幌MTビル
氏名	三井住友海上火災保険株式会社 北海道支店	
(代表者名)	理事 北海道支店長 大島勝利	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)		

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 第23条第3項 の規定により、環境保全行動
自動車使用管理実施 報告書を提出します。

報 告 期 間		2023 年 4 月 1 日 ~				2024 年 3 月 31 日			
事業 の 規 模	従業員数	287		人	原油換算した		193.1		kl
	使用床面積	8859.68		m ²	燃料・熱・電気の合計量				
	事業所数	1	事業所		自動車使用台数		62		台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン		N ₂ O		HFC		
		459 t-CO ₂	t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂		
	非エネルギー起源CO ₂	PFC		SF ₆		NF ₃		t-CO ₂	
		t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂	
報告書の担当部署		担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス							
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)				第1項		第3項	
		条例第23条(自動車使用管理計画)				第1項		第2項	
計画期間		2022 年 4 月 1 日 ~ 2025 年 3 月 31 日							
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり							
備 考									

注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。

2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。

4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。

5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022 年 4 月 1 日 ~ 2025 年 3 月 31 日

【報告期間】

2023 年 4 月 1 日 ~ 2024 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標 削減 率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減 率	結果	実績数値	削減 率	結果	実績数値	削減 率	結果
紙使用量の削減	20671463 円	10 %	20188584 円	2 %	△	16524601 円	20 %	○			
電力使用量の削減	990098 Kw	2 %	910992 Kw	8 %	○	825109 Kw	17 %	○			
ガソリン使用料の削減	43.7 Kl	2 %	39 Kl	11 %	○	31.5 Kl	28 %	○			
Web約款(自動車・火 災合計)累計目標80%	76.9 %	- %	80.8 %	▲ 5 %	×	85.4 %	▲ 11 %	×			
eco保険証券(自動車) 累計25%	11 %	- %	14.2 %	▲ 29 %	×	30.8 %	▲ 180 %	×			
リサイクル部品使用率 目標6.0%	5.7 %	- %	4.5 %	21 %	△	5.3 %	7 %	△			

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○: 目標削減率を達成

△: 実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×: 実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
紙使用量の削減	○	徹底したペーパーレス推進。可能な限りのデータ化により削減が進んだ。
電力使用量の削減	○	日常的な節電取組に加え、労働環境の改善による残業時間の削減効果。
ガソリン使用料の削減	○	業務効率化取組の一環で外出回数の削減、WEB会議の活用により改善が進んだ。
Web約款(自動車・火災合計)累計目標80%	×	本数値は選択率なので、数値が大きくなると選択率が上がっているのでペーパーレス化が進んでいる。結果表記は正しくは○で大きく改善が進んでいる。
eco保険証券(自動車)累計25%	×	上記同様で結果表記は正しくは○で大きく改善が進んでいる。
リサイクル部品使用率目標6.0%	△	全道ベースでは5.7%と進んでいるが、札幌圏の取組が少し遅れている。引き続き対応を続けていく。